

【人脈形成・情報収集】

日本企業の投資ネットワーキングレセプションの開催 及びラオス副首相との会見(ラオス)

実施日： 令和4年11月16日及び17日

主催(共催)：在ラオス日本大使館

協力：JETROビエンチャン事務所

【背景】

JETRO「ラオス製造業投資ミッション」において、ラオスへの進出を検討する製造業を中心とした日系企業がラオスへ集まり、各地の経済特区などの視察を行う機会に、進出済日系企業をはじめ、ラオス政府高官やラオス国立商工会議所会頭とのビジネスネットワーキングレセプションを小林大使の公邸で開催。また、日本企業誘致に積極的なソーンサイ副首相(現首相)との会見を設定。

【在外公館の対応】

- 在ラオス大使館は、ミッション参加企業であるラオスへ進出を検討する日本企業12社を中心に、ラオスの投資環境をはじめ、生活や商習慣など進出に際しての情報収集、ラオスのビジネス政府関係者やビジネス関係者との人脈構築が可能となるよう、ラオス日本人商工会議所の会員企業、商工業大臣、外務副大臣、計画投資副大臣等ラオス政府関係者、ラオス国立商工会議所、ラオス企業、ラオス中小企業組合、元日本留学生ビジネスマン、ラオスの日本語教育機関関係者等、幅広い組織の代表者、総勢86名を大使公邸に招いてネットワーキングレセプションを実施。レセプションでは、小林大使より日系企業とラオス企業の継続的な関わりと両国の経済発展についての期待が述べられた。
- また、ソーンサイ副首相(現首相)との会見を設定し、日本企業の関心分野や投資決定上の課題などを直接伝達する機会を実現した。

【結果】

- 普段接触する機会が少ない組織、企業が一同に介し、参加者間で積極的な人脈構築が図られた。参加者からは謝意の表明があったほか、ミッション参加者からは、ラオスに対し好印象を抱いたとの声が聞かれた。その後、実際の投資を決める企業も生まれている。

在ラオス大使館

